

伝統次代へつなぐ

各地で
催し



語り手のぬくもりある語り口に耳を傾ける来場者

方言体感

心穏やか

北上・いわて民話まつり

第2回いわて民話まつり 24日、北上市立花のみちの
in北上(実行委主催)は、く民俗村で開かれ、昔語り

を伝える金ヶ崎町、葛巻町
など7団体の会員が、ぬく
もりのある方言で多くの来
場者を引きこんだ。

かやぶきの民家の旧屋川
家と旧北川家で各団体のメ
ンバーらが本県の作品を中
心に昔語りを披露。ユーモ
アあふれる、抑揚の利いた
語り口で来場者を楽しませ
た。北上市出身の首都圏在
住者らでつくる、ふるさと
北上民話研究会の13人も故
郷で発表した。

東京での同研究会の発表
に欠かさず足を運んでいる
東京都世田谷区の主婦杉野
いずみさん(59)は初めて同
市を訪れ「いい雰囲気の中
で地元の方の方言を聞くこ
とができて最高」と目を細
めた。

同研究会の阿部光子さ
ん(63)＝同区、北上市口内
町出身＝は「どきどきした
が反応があり気持ち良く
できた。語りを通じ、絶え
そつな方言を次代に残し
たい」と誓いを新たにし
た。